

aiwa

10.5インチ 2in1 タブレットPC

aiwa tab WS10L

JA5-TBW1003

ユーザーマニュアル

aiwa

10.5インチ 2in1 タブレットPC

aiwa tab WS10L

ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っておりお客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	4	基本操作	28
セット内容.....	4	スタートメニュー.....	28
ご使用前のおことわり.....	5	アプリを開く.....	29
本製品について.....	5	アプリを閉じる.....	31
安全上のご注意	6	アプリの切り替え.....	32
警告.....	6	仮想デスクトップ.....	33
注意.....	9	アプリの分割表示.....	34
使用上のご注意	11	アクションセンター.....	36
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意.....	11	通知とカレンダー.....	37
電波干渉に関するご注意.....	11	省エネ機能.....	38
電波障害に関するご注意.....	11	キーボードを使う.....	39
お手入れに関して.....	11	タッチパッドを使う.....	40
結露 (つゆ付き) に関して.....	12	音量の調整.....	42
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について.....	12	ネットワーク設定	43
廃棄について (リサイクル).....	12	Wi-Fi ネットワーク設定.....	43
各部名称	13	モバイルネットワーク設定.....	44
正面、上面、底面、左側面.....	13	外部接続	46
右側面、背面.....	14	外部ディスプレイと接続する.....	46
キーボード部.....	15	ヘッドフォン / イヤホンを使う.....	48
キーボードの接続	16	USB デバイスと接続する.....	49
本体とキーボードの接続.....	16	microSD カードのセット.....	50
キーボードの折りたたみ.....	17	メモリ、ファイル管理	52
SIM カードを挿入する	18	ディスク領域の確認.....	52
nanoSIM カードを挿入する.....	18	ファイルとフォルダー.....	52
初期設定	20	外部メモリを使用してファイルを追加する.....	53
初期設定を行う.....	20	メディアを取り外す.....	55
電源オン、オフ	22	アプリを使う	56
電源オン.....	22	主なアプリ.....	56
電源オフ (シャットダウン).....	22	カメラを使う.....	57
再起動.....	23	アカウント	59
スリープ	24	ユーザーアカウント.....	59
スリープ.....	24	設定	60
スリープの解除.....	24	設定画面.....	60
充電する	25	コントロールパネル.....	63
AC 電源アダプターでの充電.....	25	トラブルシューティング	65
タッチパネル	26	主な仕様.....	68
タッチパネルの操作方法.....	26	アフターサービス	70

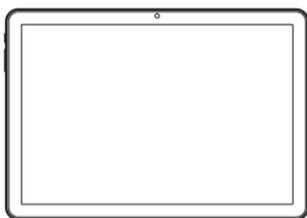
はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

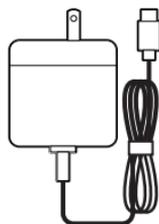
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

■ 本体



■ AC電源アダプター



■ キーボード



■ スタートガイド 【保証書添付】

● イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDカードなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB Type-C端子に、AC電源アダプターまたはUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターやUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
- お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

本製品について

- 本製品でネットワーク機能をご利用の際には、無線LAN対応機器およびインターネット回線接続などが必要です。
- インターネットに接続するには、別途プロバイダー（ISP）とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
- 電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止	 ぬれた手でさわら ないこと ぬれ手 禁止
 分解し ないこと	 指示	 電源プラグを 抜くこと

警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



水ぬれ
禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手
禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。
○じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



指示

- 次の場所では電源をお切りください。
 - ・ 満員電車の中など混雑した場所
 - ・ 病院内や医療機器のある場所
 - ・ 航空機内
- 電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



指示

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。



指示

- 充電機の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電機から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入った場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電機の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。



禁止

- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
 - ・ 直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
 - ・ 高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
 - ・ 押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

注意



指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。



電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



指示

○本製品の使用中や使用直後、充電中は本製品が熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

注意



指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



指示

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク[㊟]」が本製品底面に記載されております。
- 本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
 - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

結露（つゆ付き）に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

廃棄について(リサイクル)

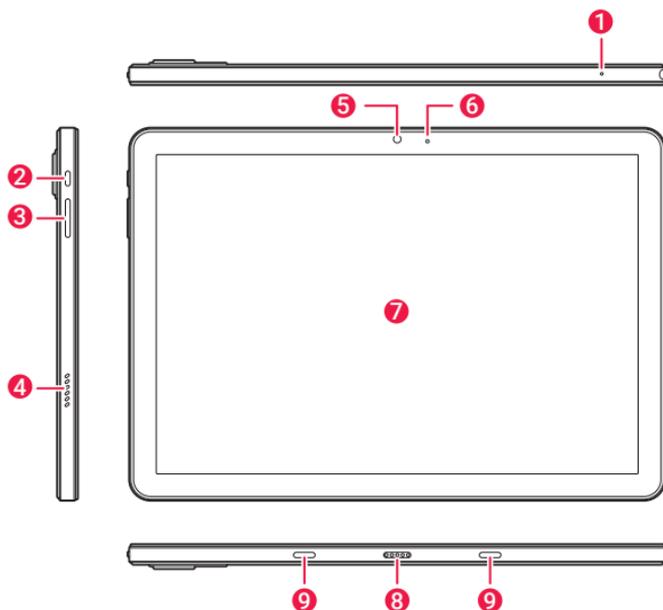
- 箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。
- 製品
本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



Li-ion

各部名称

正面、上面、底面、左側面



① 内蔵マイク

この位置にマイクが設置されています。

② 電源ボタン

③ 音量調節ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

④ スピーカー

⑤ カメラ (前面)

カメラを利用するアプリで使用します。

⑥ 電源LED

電源オン時に青色に点灯します。

⑦ ディスプレイ (タッチパネル)

指先で直接画面にタップして操作します。

⑧ キーボード接続端子

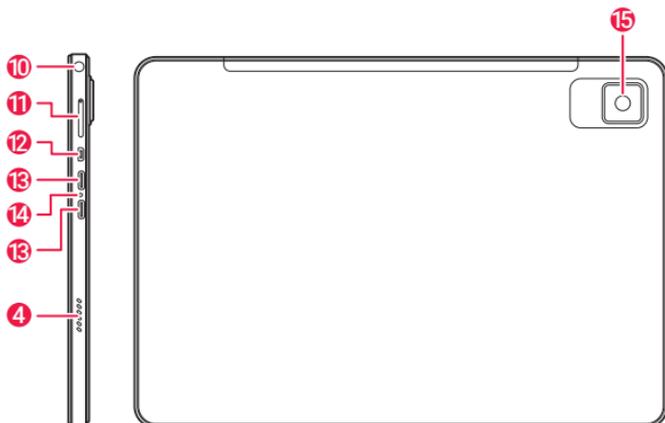
キーボードを接続する際に使用します。

⑨ キーボード接続用ガイド

キーボードを接続する際に使用します。

各部名称

右側面、背面



⑩ 3.5mmヘッドフォン端子

市販のイヤフォンやヘッドセットなどを接続します。

⑪ カードトレイ

カードトレイを取り出して、市販のnanoSIMカードやmicroSDカードをセットできます。

⑫ microHDMI端子

市販のmicroHDMIケーブルを使用して外部ディスプレイに映像を出力できます。

⑬ USB Type-C端子 (USB 3.2 Gen1)

データ通信や外部機器との接続に使用します。詳細は49ページを参照してください。

⑭ 充電LED

本製品が充電されているときに、充電状態を表示します。

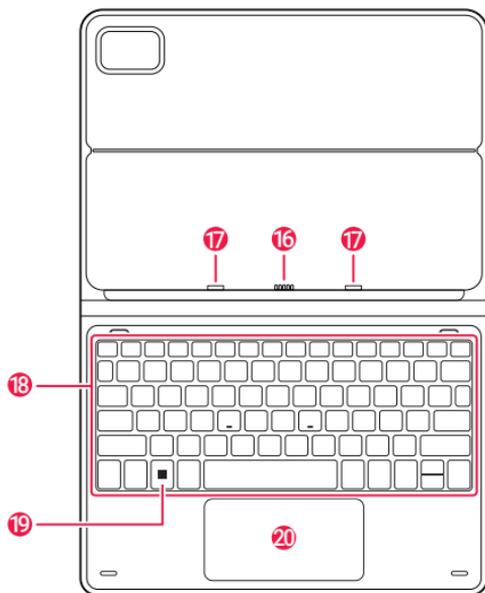
- ・充電時:赤色に点灯
- ・充電完了:青色に点灯
- ・電源に未接続:消灯

⑮ カメラ (背面)

カメラを利用するアプリで使用します。

各部名称

キーボード部



16 キーボード接続コネクタ

本体のキーボード接続端子と接続するコネクタです。

17 キーボード接続用ガイドピン

このピンを本体の接続用ガイドに合わせて接続します。

18 キーボード

キーをタッチして文字入力等を行います。詳細は39ページを参照してください。

19 Windowsキー

スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

20 タッチパッド

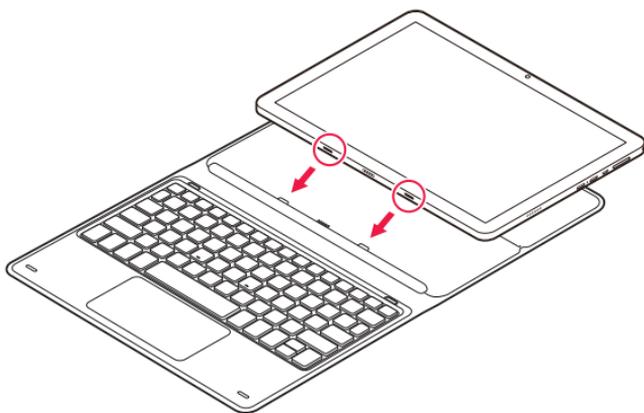
指でマウスのように使用できます。タップしたりドラッグして各操作を行います。詳細は40ページを参照してください。

キーボードの接続

本体とキーボードの接続

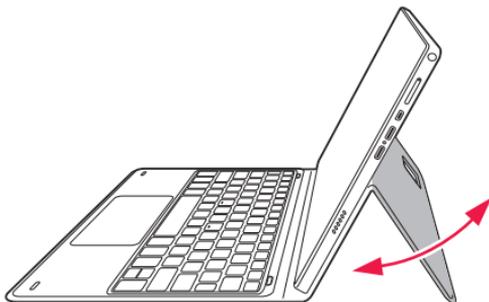
本体とキーボードを接続します。

- ① 本体底面の2か所の接続用ガイドに、キーボードのガイドピンを合わせます。マグネットで吸い付くようにセットされます。



● 接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

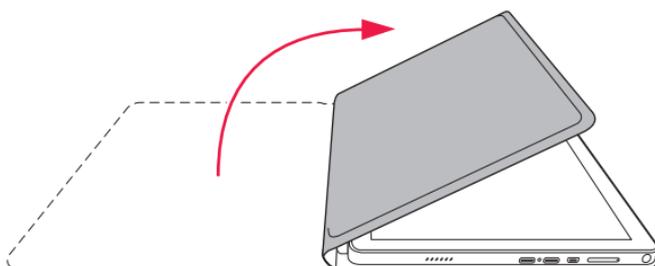
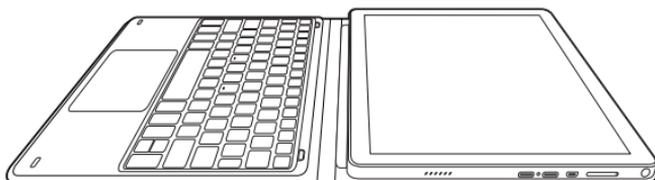
- ② スタンド部を展開します。お好みの角度で固定してください。



キーボードの接続

キーボードの折りたたみ

下図のように折りたたむことができます。

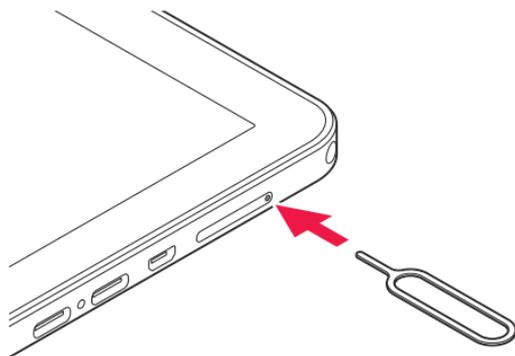


SIMカードを挿入する

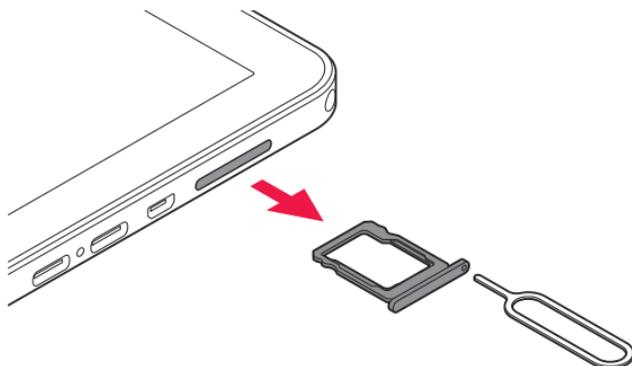
nanoSIMカードを挿入する

本製品に nanoSIMカードを挿入してモバイルデータ通信を行うことができます。

- ① 本製品の電源をオフにします。
- ② 細いピンをカードトレイの穴に押し込みます。カードトレイが少し押し出されます。

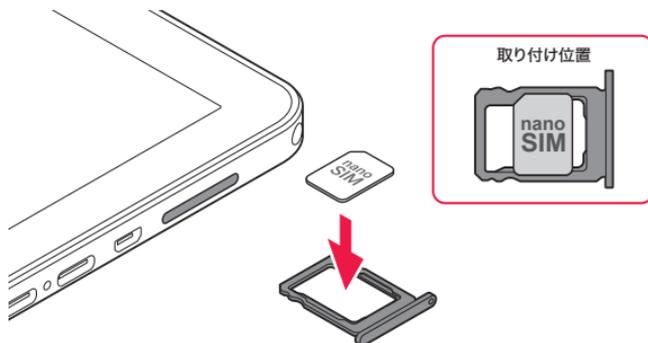


- ③ ピンを穴から抜いて、指でカードトレイを引き出します。

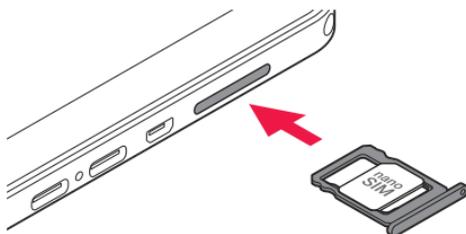


SIMカードを挿入する

- ④ nanoSIMカードの金属端子面を下にしてトレイにはめ込みます。



- ⑤ カードトレイをカードスロットにまっすぐに差し込みます。



- ⑥ 電源をオンにすると nanoSIM カードが認識されます。
- ⑦ モバイルデータ通信を行う場合、モバイルネットワークの設定を行う必要があります。詳細は44 ページを参照してください。

● SIMカードについて

- ・本製品で使用できるSIMカードは大きさ8.8mm×12.3mmの nanoSIM カードです。
- ・ nanoSIM カードと microSD カードは同時に使用できません。どちらか一方だけ使用できます。
- ・ SIM カードには、表裏 / 前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。

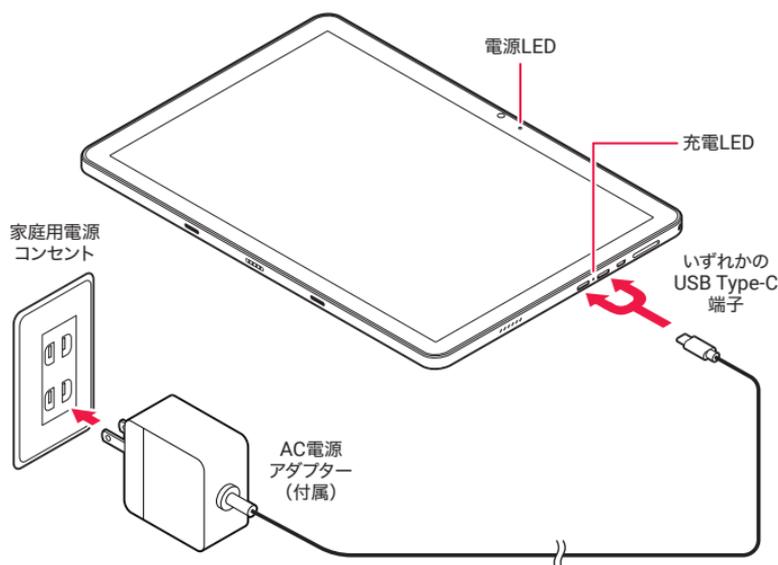
初期設定

初期設定を行う

初めて本製品の電源をオンにした場合、Windowsの初期設定を行う必要があります。地域を選択や、アカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。画面の指示に従って進めてください。

はじめて本製品の電源をオンにする

- ① AC電源アダプター(付属)のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。
- ② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本製品のUSB Type-C端子のいずれかに接続します。充電中はUSB Type-C端子の横の充電LEDが赤色に点灯します。
- ③ 電源ボタンを約2秒押します。電源LEDが青色に点灯し、電源がオンになります。しばらくすると、起動ロゴが画面に表示され、本製品が起動します。



- 初めて電源をオンにする場合、起動に時間がかかります。本製品が起動するまでしばらくお待ちください。

初期設定

初期設定の手順

画面の指示に従い、地域の選択やアカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。

ネットワーク接続

初期設定を行う場合、無線LANアクセスポイントに接続する必要があります。接続するアクセスポイントを選択して、セキュリティキーを入力します。

Microsoft アカウント

本製品の初期設定を行う場合、Microsoftアカウントでログインする必要があります。Microsoftアカウントは、Windows 11 が搭載されたPCで共通に使えるアカウントです。Microsoftが提供するさまざまなサービスを受けることができます。Microsoftアカウントを作成するか、すでにお持ちのMicrosoftアカウントを使用して、画面の指示に従って進めます。

セキュリティの設定

初期設定ではセキュリティの設定を行うことができます。PIN（暗証番号）の作成などを画面の指示に従って行います。

- 入力したPINは絶対に忘れないようにメモを取るなどして保管してください。また、第三者に漏れないよう注意して管理してください。
- 初回起動時は更新プログラムのダウンロード等で初期設定に時間がかかる場合があります。

初期設定の完了

初期設定が完了したらWindowsが起動し、デスクトップ画面が表示されます。

電源オン、オフ

電源オン

電源オフ時、本体側面の電源ボタンを約2秒押すと電源LEDが青色に点灯し、電源がオンになります。その後、起動画面が表示され、本製品が起動します。



- 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、20 ページを参照してください。

電源オフ (シャットダウン)

「シャットダウン」を行うと、オペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源をオフにします。シャットダウンは以下の手順で行います。

スタートメニューからシャットダウンを行う

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。
- ③ 「」→「シャットダウン」をタップします。

- スタートメニューについて詳細は28 ページを参照してください。

電源オン、オフ

電源ボタンからシャットダウンを行う

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② 電源ボタンを長押しします。「スライドしてPCをシャットダウンします」というメッセージが画面に表示されます。
- ③ メッセージを下方向にスワイプするとシャットダウンされます。

● シャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

再起動

「再起動」を行うと、シャットダウンした後、すぐに電源がオンになります。

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。
- ③ 「」→「再起動」をタップします。

● 再起動すると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

スリープ

スリープ

スリープを実行すると、画面表示が消え、本製品がスリープ状態になります。スリープ状態の時は電源LEDがゆっくり点滅します。スリープ状態にする場合は下記のいずれかの操作を行います。

操作1

電源オンの状態で、電源ボタンを短く押します。

操作2

Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップしてスタートメニューを表示し、「」→「スリープ」をタップします。

操作3

キーボードのFnキーとF1キーを押します。

スリープの解除

下記の操作でスリープを解除します。

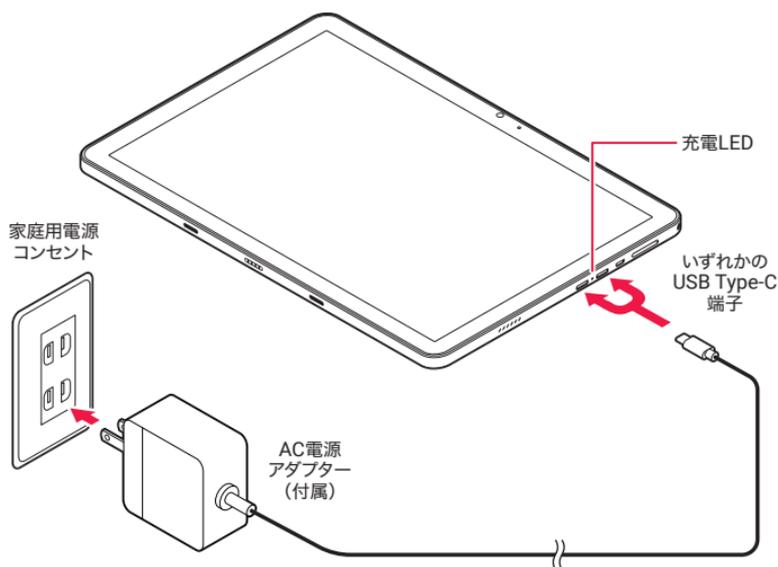
- ① キーボードのいずれかのキーを押します。
- ② 画面が表示されたら、セキュリティを解除します。PINを設定している場合はPINを入力します。

充電する

AC電源アダプターでの充電

本製品は付属のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

- ① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。
- ② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本製品の電源端子に接続します。



- 充電中は充電LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると青色に点灯します。

⚠ 注意

- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- AC電源アダプターを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう、10～20分間程、時間をおいてから再充電を行ってください。

タッチパネル

タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

●表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

タップ/ダブルタップ

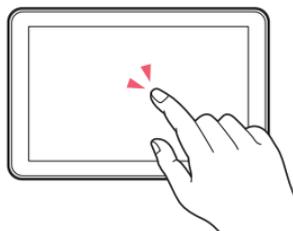
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

タップ

項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

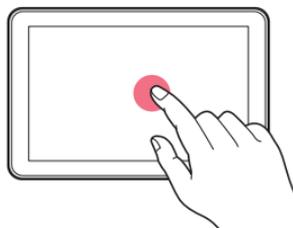
ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。



ロングタップ

画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



タッチパネル

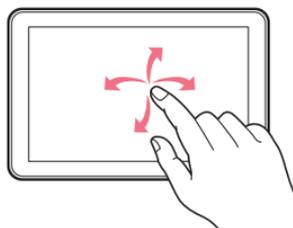
ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



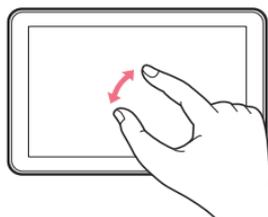
スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りで操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



ピンチ イン/アウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときを使う操作です。



基本操作

スタートメニュー

Windows キーを押すか、「 スタートボタン」をタップするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

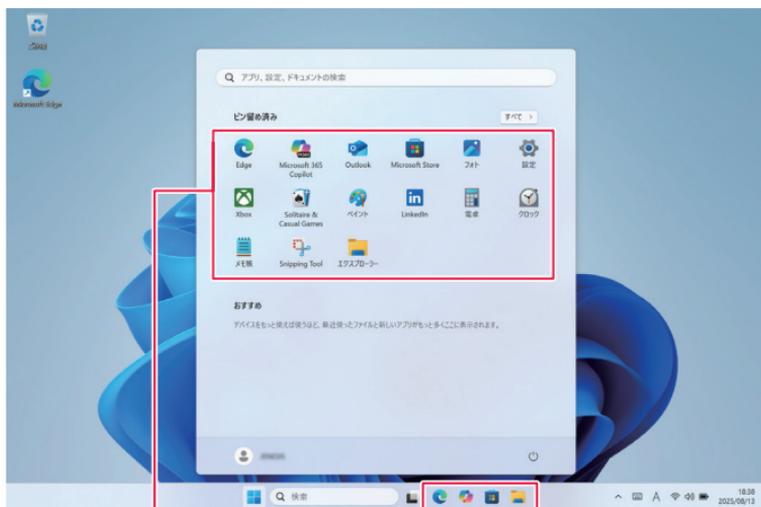


「 スタートボタン」をタップするとスタートメニュー画面が表示されます。

基本操作

アプリを開く

アプリアイコンをタップするとアプリが開きます。
スタートメニューやタスクバーにアプリをピン留めすると、アプリを素早く開くことができます。



スタートメニューに
ピン留め済みのアプリ

タスクバーにピン留め
済みのアプリ

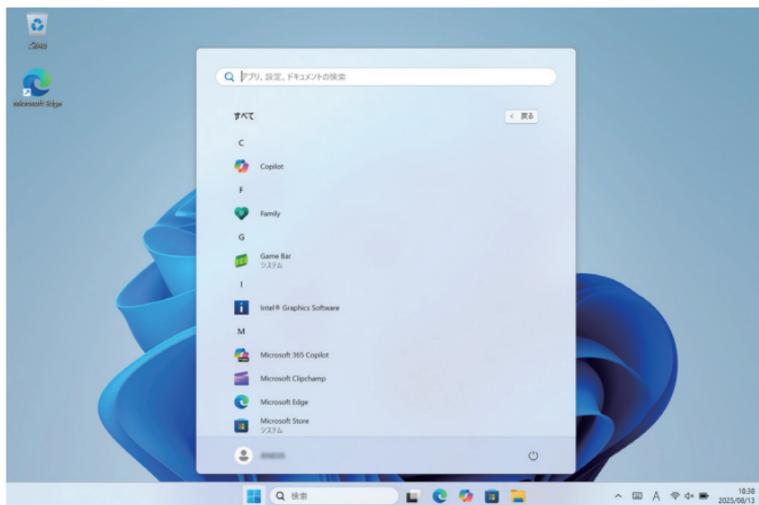
基本操作

すべてのアプリの一覧から開く

- ① スタートメニュー右上の「すべて >」をタップします。



- ② 本製品にインストールされているすべてのアプリがリストで表示されます。タップするとアプリを開くことができます。



- 頭文字をタップすると頭文字の一覧が表示されます。アプリの頭文字をタップしてアプリを選択して起動できます。
- 表示されたアプリを右タップすると「スタート画面にピン留めする」や「タスクバーにピン留めする」などを設定できます。

基本操作

アプリを閉じる

アプリの右上隅にある「x」アイコンをタップするとアプリを終了できます。

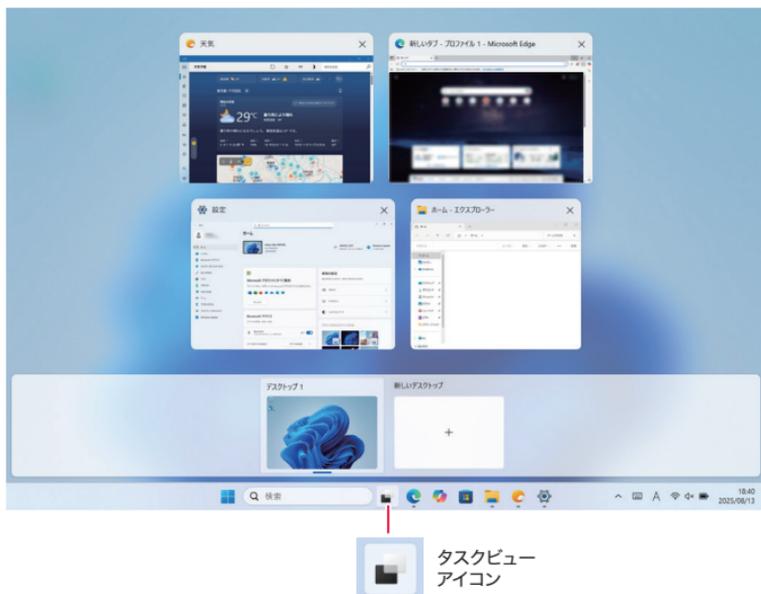
「x」をクリックして
アプリを閉じます。



基本操作

アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビューアイコン」をタップすると、起動しているアプリが一覧（タスクビュー画面）で表示されます。簡単に別のアプリに切り替えができます。

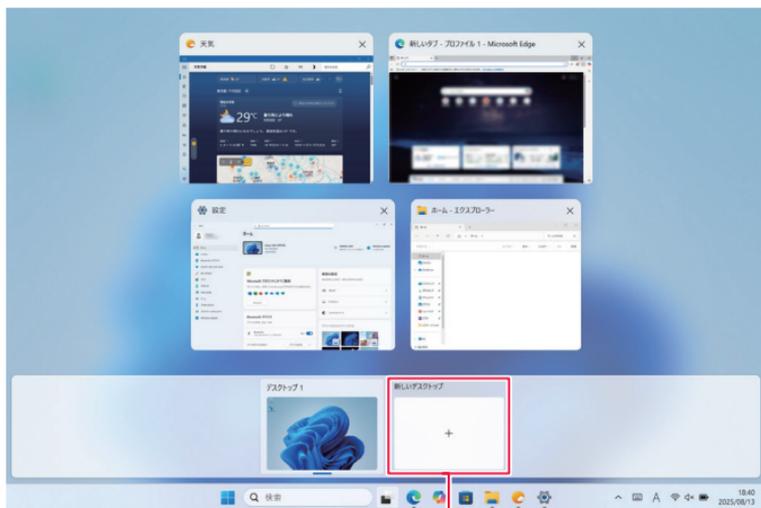


- キーボードのWindowsキーとTabキーを同時に押すと、タスクビューが表示されます。矢印キーで表示するアプリを選択し、Enterキーで決定します。

基本操作

仮想デスクトップ

「タスクビュー画面」から、「新しいデスクトップ」をタップすると、新しい仮想デスクトップを作成できます。目的ごとに異なるアプリを起動して使用できます。



新しいデスクトップ

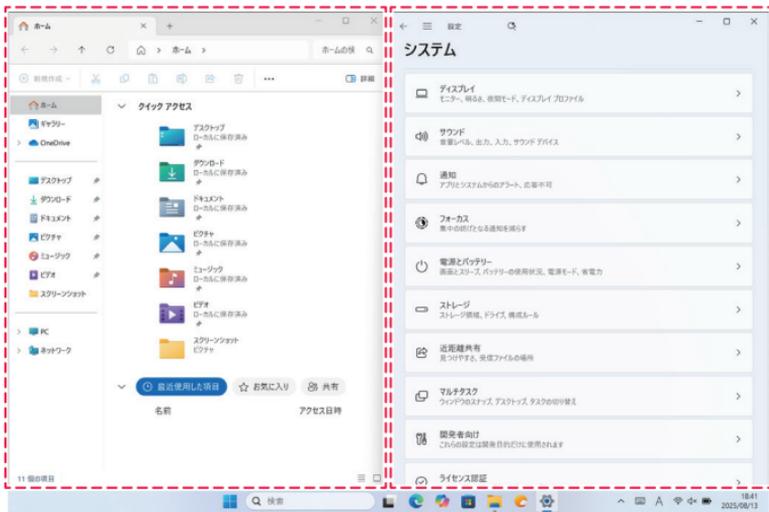
基本操作

アプリの分割表示

複数のアプリのウィンドウを分割表示できます。左右2分割、3分割、4分割にすることができます。

スナップ機能を使ったアプリの分割表示

スナップ機能をつかってウィンドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。四隅の角に移動すると4分割サイズになります。



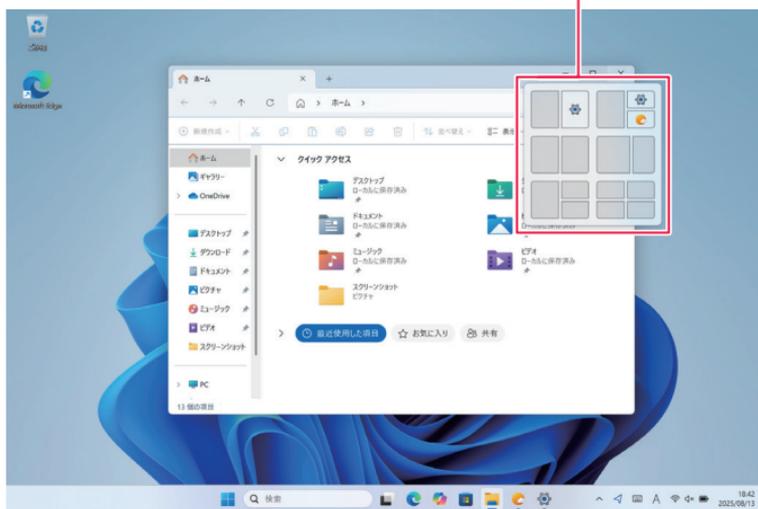
- キーボードで実行する場合はWindowsキーと矢印キーを使って分割できます。
- アプリによっては分割表示できない場合があります。

基本操作

アプリの最大化ボタンを使った分割表示

アプリの「最大化」ボタンにマウスのカーソルを置くと、分割タイプが表示されます。分割タイプの選択した位置にアプリが配置されます。

分割タイプを選択します。



- アプリによっては分割表示できない場合があります。

基本操作

アクションセンター

アクションセンターではクイックアクションを使用できます。

アクションセンターを開く

タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップすると、アクションセンターが開きます。または、Windows キーと A キーを同時に押すとアクションセンターが開きます。



【クイックアクション】

使用頻度の高い機能をすばやく変更できます。機能がオンの場合は青色になっています。

上下にスワイプすると、ほかの機能を表示できます。

アイコンを長押ししてドラッグすると、アイコンの位置を変更できます。

設定を表示します。

システムトレイ

「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコン

基本操作

通知とカレンダー

システムトレイの日時表示をタップすると通知とカレンダーが表示されます。



基本操作

省エネ機能

省エネ機能をオンにすることでバッテリーを節約できます。

省エネ機能

省エネ機能をオンにすると、消費電力の多いいくつかの機能（一部のアプリのバックグラウンド動作や自動同期など）が一時的にオフになり、バッテリーを長持ちさせることができます。

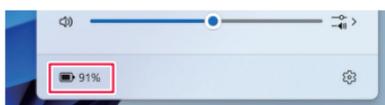
- ① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② 「省エネ機能」をタップしてオンにします。



電源モードの変更

バッテリー寿命とパフォーマンスのどちらを優先するか、バランスを変更できます。

- ① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② アクションセンターに表示されたバッテリーアイコンをタップします。



- ③ 「電源とバッテリー」画面で電源モードを変更できます。その他電源やバッテリーに関する設定も変更できます。

基本操作

キーボードを使う

【ファンクション】

Fnキーと組み合わせて使います。

F1 : スリープ

F5 : 画面の明るさ-

F10 : Scroll Lock

F2 : 音量ON/OFF

F6 : 画面の明るさ+

F11 : Pause

F3 : 音量-

F7 : タッチパッドON/OFF

F12 : Insert

F4 : 音量+



【入力モード切り替え】

押すごとにひらがな/半角英数字を切り替えます。

【Fn(ファンクション)キー】

青い文字キーを同時に押して、それぞれ固有の機能を実行します。

【Windowsキー】

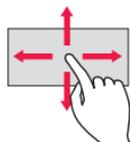
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

基本操作

タッチパッドを使う

タッチパッドは下図のような指の操作をすることで、マウスのように使用したり、特定の操作を行うことができます。

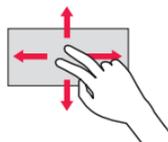
1本指でスワイプ



マウスの機能

カーソル移動

2本指で上下または左右に移動



縦スクロール/横スクロール

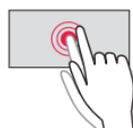
1本指でタップ



マウスの機能

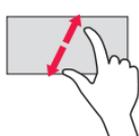
シングルクリック

1本指でダブルタップ



ダブルクリック

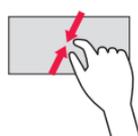
2本指でピンチアウト



タッチパネルの機能

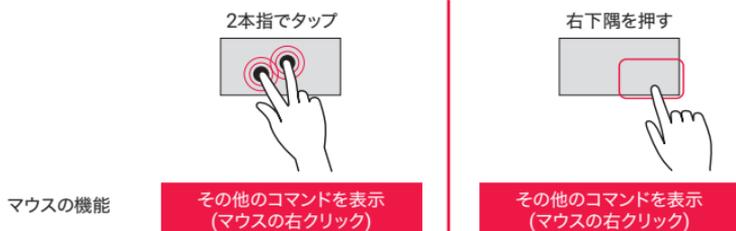
拡大

2本指でピンチイン



縮小

基本操作



- 上記の操作はアプリケーションによって異なる場合があります。
- OSのバージョンアップなどにより上記の操作は実際の製品と異なる場合があります。ご了承ください。
- 「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「タッチパッド」からタッチパッドの設定を変更できます。

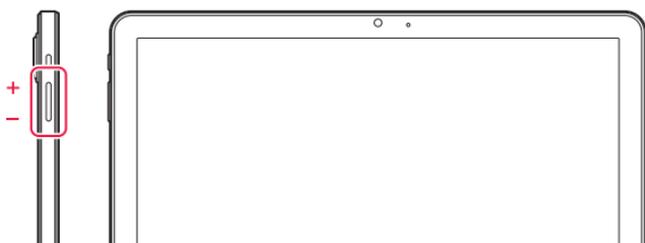
基本操作

音量の調整

音量を調整できます。

音量調整ボタンから音量を調整する

本体側面の音量調節ボタンの「+」「-」を押すことで音量を調節できます。



システムトレイから音量を調整する

- ① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② ボリュームスライダーを動かして音量を調整します。



- 消音にする場合は、ボリュームスライダーの横のスピーカーアイコンをタップします。消音になると「x」印のついたアイコンになります。スピーカーアイコンをもう一度タップすると再度音が出力されます。

ネットワーク設定

Wi-Fi ネットワーク設定

Wi-Fi ネットワークに接続します。

- ① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。



- ② Wi-Fiのアイコンをタップしてオンにします。オンの時はアイコンは青色になります。



- ③ Wi-Fiのアイコンの「>」をタップします。ネットワークの一覧が表示されます。

- ④ 接続したいネットワークをタップし、「接続」をタップします。必要に応じてパスワードを入力し、「次へ」をタップします。接続が完了すると「接続済み」と表示されます。



- スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」からも設定できます。

ネットワーク設定

モバイルネットワーク設定

本製品でモバイルデータ通信（携帯電話会社の提供する回線を使用したインターネット通信）を行う場合、あらかじめモバイルネットワークの設定を行う必要があります。

モバイルデータ通信を有効にする

- ① 18 ページを参照して、本製品にあらかじめSIMカードを挿入します。
- ② スタートメニューの「設定」をタップします。
- ③ 「ネットワークとインターネット」をタップします。
- ④ 「携帯電話」のスイッチをタップしてオンにします。

ネットワーク設定

APNを追加する

APN情報を本製品に追加します。APN情報はお持ちのSIMカードの説明書をご覧くださいか、ご契約されたSIMカードの通信事業者にご確認ください。

- ① 18 ページを参照して、本製品にあらかじめSIMカードを挿入します。
- ② スタートメニューの「設定」をタップします。
- ③ 「ネットワークとインターネット」→「携帯電話」をタップします。
- ④ 「携帯電話会社の設定」をタップします。
- ⑤ 「APN設定」の「APNを追加」をタップします。
- ⑥ 必要なAPNの情報を入力します。
- ⑦ APN情報を入力したら、「保存」をタップしてAPN情報を保存します。モバイルネットワーク通信が開始されます。

- モバイルデータ通信を行う場合は必ずAPN情報を設定してください。APN情報を設定していない場合はモバイルデータ通信ができません。
- 接続設定が表示されない場合は、「機内モード」を解除するか、本製品を再起動してください。
- SIMカードが認識されない、またはAPN情報を正しく入力してもモバイルデータ通信ができない場合は、本製品を再起動してください。

外部接続

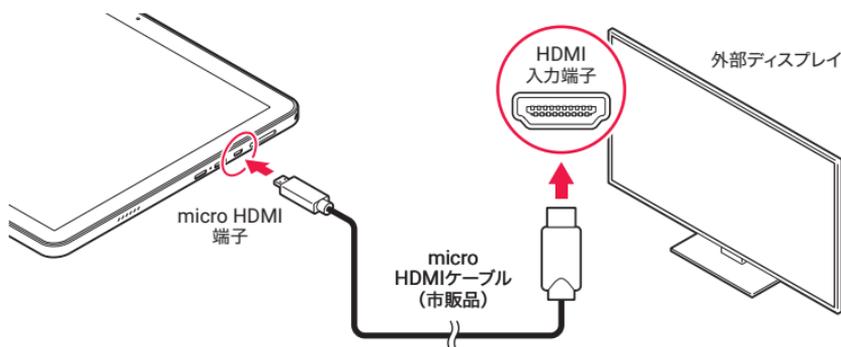
外部ディスプレイと接続する

テレビや液晶モニター等の外部ディスプレイに本製品の画面を表示できます。

HDMIで接続する

本製品と外部ディスプレイをHDMIで接続します。

- ① 下図のように本体のmicroHDMI端子と、外部ディスプレイのHDMI入力端子を、microHDMIケーブル（市販品）で接続します。



- ② 外部ディスプレイの映像入力をHDMI入力に切り替えます。
- ③ 「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。
- ④ 「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本製品から音声は出力されなくなります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

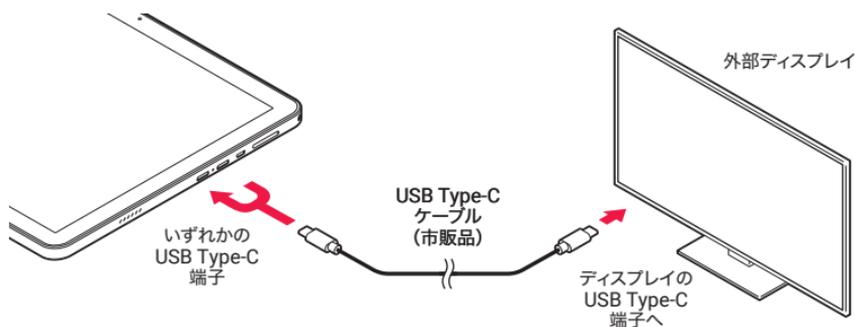
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- HDMIで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

外部接続

USB Type-Cで接続する

USB Type-C端子からの映像入力に対応したディスプレイに接続します。

- ① 本体のUSB Type-C端子と、外部ディスプレイのUSB Type-C端子を、USB Type-Cケーブル（市販品）で接続します。



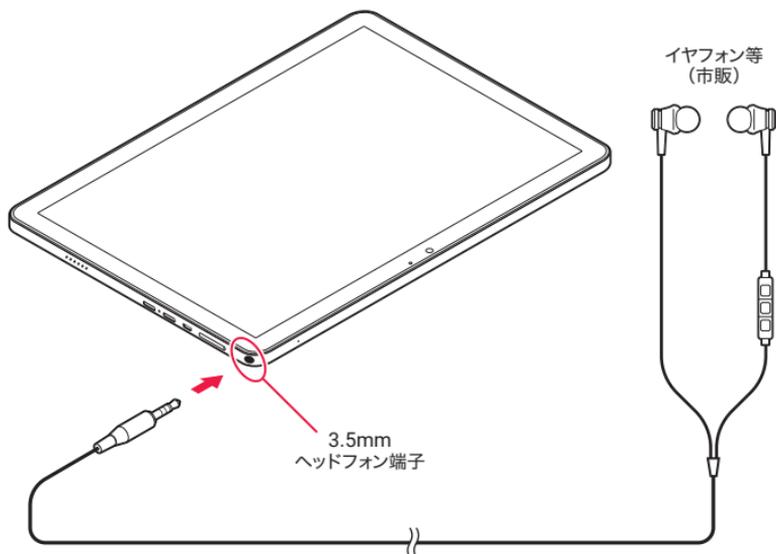
- ② 外部ディスプレイの映像入力をUSB Type-C入力に切り替えます。
- ③ 「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。
- ④ 「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本製品から音声は出力されなくなります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- 外部ディスプレイがUSB Type-Cの映像入力に対応している必要があります。
- 映像の転送に対応したUSB Type-Cケーブルを使用する必要があります。
- USB Type-Cで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォン端子に市販のイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出られなくなります。

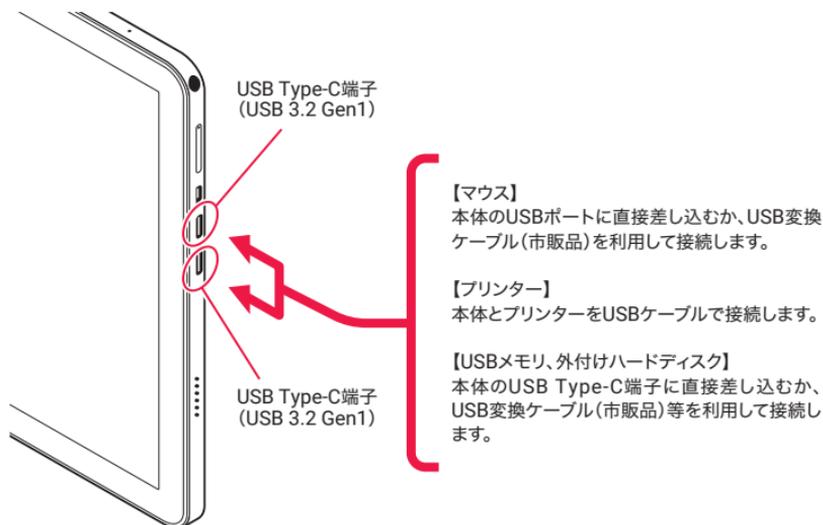


- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。
- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。

外部接続

USBデバイスと接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のUSB端子や、USB Type-C端子に接続して使用できます。



- マウスの設定を変更する場合は、「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「マウス」の順でタップします。
- プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明書等に従ってインストールしてください。
- 本製品のUSB Type-C端子の規格はUSB 3.2 Gen 1です。

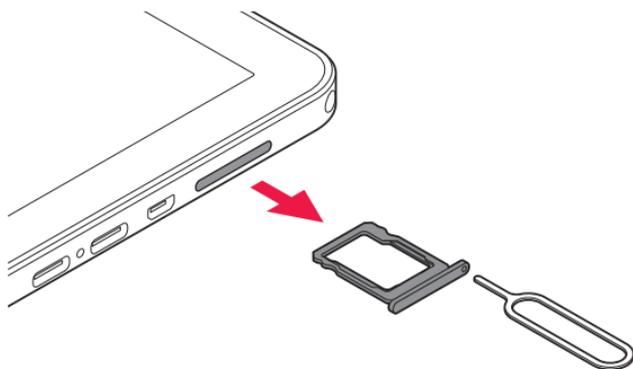
外部接続

microSDカードのセット

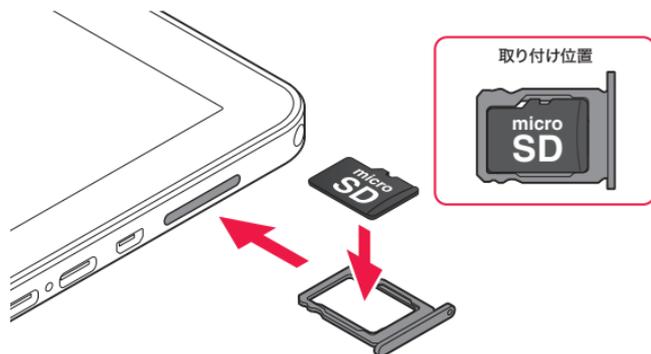
microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

microSDカードをセットする

- ① 18 ページを参照してカードトレイを引き出します。



- ② microSDカード（市販品）の金属端子面を下にしてmicroSDカードトレイにセットし、そのまま本体に挿入します。microSDカードが自動的に読み込まれます。



外部接続

microSDカードを取り外す

- ① 55 ページを参照して、安全な取り外しを行います。
- ② 本体側面の microSD カードスロットの穴に細長いピンを挿し込みます。そのままピンを押しこむと、microSD カードトレイが取り外しできるようになります。

- microSD カードは別売です。
- データ / 設定 / サイズ / 形式 / 記録状態等によっては、操作・再生などができない場合があります。
- 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
- ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
- ほかの機器で利用していた microSD カードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSD カードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- データが保存された microSD カードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- microSD カードと nanoSIM カードは同時に使用できません。どちらか一方だけ使用できます。

メモリ、ファイル管理

ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウィンドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。また、アプリのサイズを確認するには、「設定」→「アプリ」→「インストールされているアプリ」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

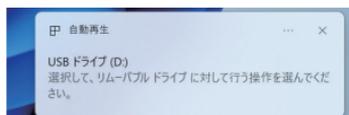
- スタートメニューから「エクスプローラー」をタップします。
- タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。

メモリ、ファイル管理

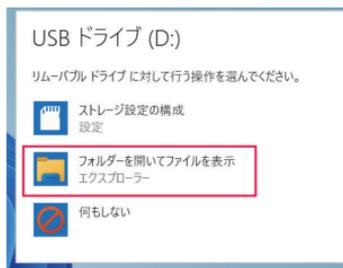
外部メモリを使用してファイルを追加する

microSDカードやUSBメモリなどにあるファイルを、本製品に追加する方法は以下の手順で行います。

- ① 別のコンピューターで、SDカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーし、メディアを本体のmicroSDカードスロットやUSBポートに差し込みます。
- ② 画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。



- ③ 通知をタップして「フォルダーを開いてファイルを表示」をタップします。エクスプローラーが起動します。



- ④ 追加するファイル、またはフォルダーをタップします。
- ⑤ エクスプローラーの上部の「コピー」アイコンをタップします。



メモリ、ファイル管理

⑥ コピー先のフォルダーを選択し、「貼り付け」アイコンをタップします。



メモリ、ファイル管理

メディアを取り外す

microSDカードやUSBメモリなどを本製品から取り外す場合は、以下の手順で行います。

- ① タスクバー右端のシステムトレイから、「安全な取り外し」アイコンをタップします。



システムトレイに非表示のアイコンは、△/▽をクリックして表示/非表示できます。

- ② 取り外すメディアをタップすると、メディアを取り外しできるようになります。



アプリを使う

主なアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。
詳しい使用方法については、各アプリのヘルプなどを参照してください。

Microsoft Edge



インターネットサイトを閲覧できるWEBブラウザです。

Copilot



AIアシスタントです。
入力した質問に答えたり、要望したことを実行したりします。

フォト



本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

メディアプレーヤー



動画や音楽を再生できます。

天気



現在地の天気を表示します。また、24時間の変化や、10日分の予報をチェックできます。

Microsoft Store

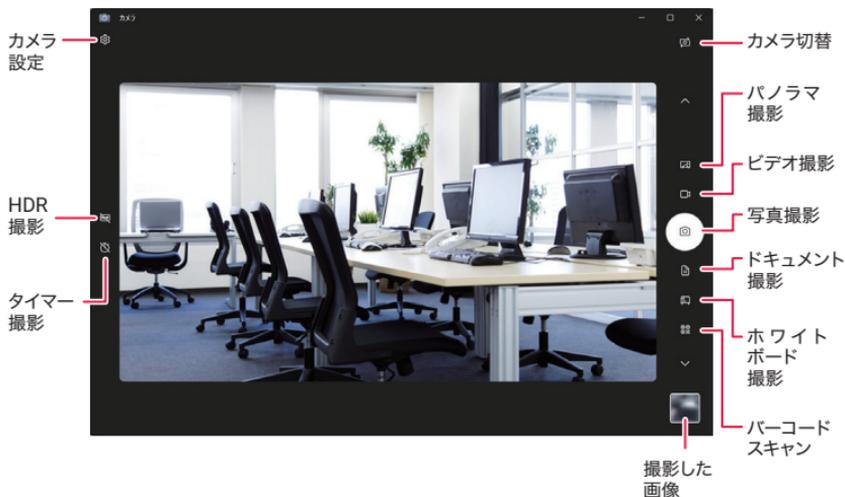


ストアから様々なアプリを入手することができます。

アプリを使う

カメラを使う

スタートボタンをタップしてスタートメニューを表示し、すべてのアプリから「カメラ」を選択してカメラアプリを起動します。



- 選択した撮影モードによって画面に表示される内容は異なります。

アプリを使う

撮影する

モードを切り替えて撮影します。撮影した画像/ビデオは「ピクチャ」→「カメラロール」に保存されます。

パノラマ撮影

本体を横方向に動かしてパノラマ写真を撮影します。

写真撮影

写真を撮影します。

ビデオ撮影

「ビデオ撮影」ボタンを押してビデオ撮影を開始します。もう一度「ビデオ撮影」ボタンを押すと撮影を終了します。

ドキュメント撮影

文書を撮影すると、文字が読みやすいように台形を補正して撮影されます。

ホワイトボード撮影

ホワイトボードを撮影すると、文字が読みやすいように明るさやコントラストを補正して撮影されます。

バーコードスキャン

バーコードスキャンモードでバーコードやQRコードを撮影すると、スキャンした情報が画面下部に表示されます。スキャンした番号をコピーしたり、URL へアクセスしたりできます。

- 本製品のOSやアプリが更新されると、アプリの内容が本書の記載内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

アカウント

ユーザーアカウント

ユーザーアカウントには「Microsoftアカウント」と「ローカルアカウント」があり、それぞれ「管理者」と「標準ユーザー」の権限があります。

Microsoftアカウントとローカルアカウント

Microsoftアカウントとローカルアカウントの違いは下記のとおりです。

Microsoftアカウント

Microsoftアカウントは、WindowsへサインインやMicrosoft社のオンラインサービスを利用する際に使用するアカウントです。また、Windows 11 が搭載されたほかのパソコンで使用する、個人設定やアプリを同期できます。

ローカルアカウント

アカウントを追加したパソコンだけで使用できるアカウントです。他のパソコンに同じ名前のアカウントを作成しても設定やデータは同期されません。Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替える場合は、「設定」→「アカウント」→「ユーザーの情報」から切り替えを行います。

管理者と標準ユーザー

管理者と標準ユーザーの権限の違いは下記のとおりです。

管理者

Windowsに関するすべての情報を管理できます。また、保存されているすべてのファイル等にアクセスできます。アカウントの追加やアプリのインストール等を行えます。

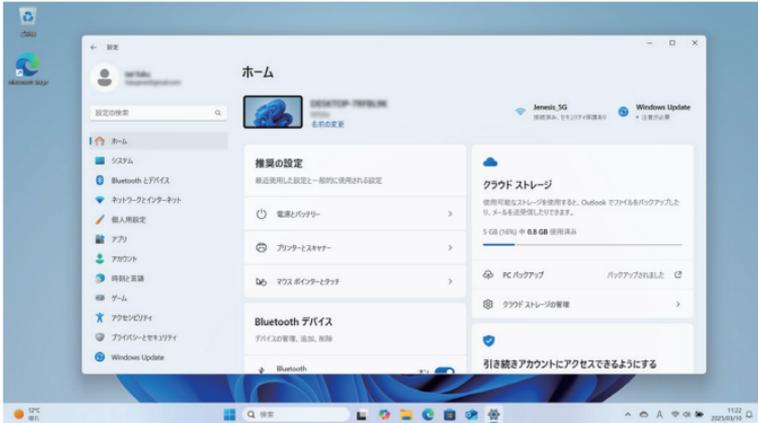
標準ユーザー

ほとんどのアプリを使用できますが、設定の変更やファイルのアクセス、アプリのインストール等には制限があります。

設定

設定画面

スタートメニューの「設定」をタップすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリをタップして目的の設定項目を選択します。また、検索ボックスに文字を入力して設定項目を探すこともできます。



上記以外にも、アクションセンターの「 すべての設定」をタップするか、キーボードでWindowsキーとiキーを同時に押しても設定画面が開きます。

- 本製品のOSが更新されると、設定項目が本書の記載内容から変更される場合があります。ご了承ください。

設定

ホーム

推奨の設定やOnedriveの使用状況などを確認できます。

システム

ディスプレイやサウンド、電源、回復などのシステムの設定を行います。
「回復」→「このPCをリセット」から初期化できます。

Bluetoothとデバイス

Bluetoothデバイスやプリンター、スキャナ、マウスなどの接続デバイスの設定を行います。タッチパッドの設定も行います。

ネットワークとインターネット

モバイルネットワークやWi-Fiなどのネットワークに関する設定を行います。

個人用設定

背景画像やロック画面の画像、テーマ、タスクバーなどの設定を行います。

アプリ

アプリのアンインストールや、既定のアプリの設定などを行います。

アカウント

ユーザー情報やメールのアカウントなどを設定します。

設定

時刻と言語

日付や時刻、地域、表示言語などの設定を行います。

ゲーム

ゲームに関する設定を行います。

アクセシビリティ

文字の大きさや字幕、音声認識などの設定を行います。

プライバシーとセキュリティ

プライバシー情報やWindowsセキュリティ、アクセス許可などの設定を行います。

Windows Update

Windows Updateを行います。

- 本製品のパフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSはできる限り最新のバージョンにアップグレードすることをおすすめいたします。
- 本製品のOSのバージョンアップを行った場合、本書記載の内容から変更になる場合があります。ご了承ください。
- ディスク クリーンアップの画面で「システムファイルのクリーンアップ」を選択して「OK」ボタンを押すと、Windows OSを含む全てのデータが削除されます。この場合ご自身でのOSの復旧のご用意がない場合は元に戻すことができなくなりますので、十分にご注意ください。

設定

コントロールパネル

コントロールパネルからも各種の設定を変更できます。開くときはスタートメニューのすべてのアプリから「Windows ツール」→「コントロールパネル」をタップします。



- 右上の検索ボックスに入力して、設定項目を探すことができます。
- 「表示方法」を「カテゴリ」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。

設定

システムとセキュリティ

セキュリティの状態や電源オプションの設定を行います。

ネットワークとインターネット

ネットワークやインターネットの設定を行います。

ハードウェアとサウンド

接続するデバイスを追加したり、サウンドの設定を行います。

プログラム

プログラムのアンインストールや、既定のプログラムの設定を行います。

ユーザーアカウント

アカウント情報の変更や追加を行います。

デスクトップのカスタマイズ

タスクバーやフォントの設定などを行います。

時計と地域

日付や時刻、地域の設定を行います。

コンピューターの簡単操作

コンピューターを使いやすくする設定や、見やすくする設定を行います。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない (画像も音声も出ない)	○電池残量がなくなった可能性があります。AC電源アダプターを接続し、充電してから再度電源をオンにしてみてください。
起動が遅い	○初めて起動するときや、電源がオフの状態から起動するとき、休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中はキーボード上部の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
画面がすぐ消える / 暗くなる	○初期設定では電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフになります。 ○画面がオフになるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とバッテリー」→「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」で設定を変更してください。画面がオフになるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。 ○画面オフ、スリープ、休止中に電源ボタンやキーボードのいずれかのキーを押すと再び画面がオンになります。なお、休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中はキーボード上部の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
動作が遅くなった / 動作が不安定になった	○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 ○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
操作しても動作しない	○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
microSDカード、USBメモリ等が読み込まれない	○microSDカード、USBメモリは正しくセットされていますか？ 正しくセットされているか確認してください。 ○microSDカード、USBメモリのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。

トラブルシューティング

microSDカード、USBメモリ等のファイルが再生されない/読み込まれない	<ul style="list-style-type: none">○ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。別の形式のファイルでお試ください。
ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none">○microSDカード、USBメモリ等が正しくセットされているか確認してください。○本製品では再生できない形式のファイル、フォーマットの可能性があります。別の形式のメディア、フォーマットでお試ください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">○アクションセンターから音量を確認してください。詳細は42ページを参照してください。○消音（ミュート）になっている場合があります。FnキーとF2キーを押して消音を解除してください。○「設定」→「システム」→「サウンド」→「サウンドを再生する場所を選択」から、音声の出力先が正しいか確認してください。○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音が出ない場合があります。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">○AC電源アダプターは本製品の電源端子や家庭用電源コンセントに正しく接続されていますか？ 差し込みを確認してください。
カメラで撮影できない	<ul style="list-style-type: none">○カメラレンズが汚れていると正しく撮影できません。乾いた布などでカメラレンズを拭いてから撮影を行ってください。
無線LANに接続できない	<ul style="list-style-type: none">○Wi-Fiがオフの場合は、アクションセンターの「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。詳細は43ページを参照してください。○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎているか確認してください。○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。

トラブルシューティング

<p>モバイルデータ通信 ができない</p>	<ul style="list-style-type: none">○モバイルデータ通信をする場合、SIMカードが必要です。本設定を行う前に、あらかじめ本体にSIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。○挿入されたSIMカードはモバイルデータ通信に対応しているかご確認ください。○モバイルデータ通信がオフの場合はモバイルデータ通信ができません。44 ページを参照して「携帯電話」のスイッチをオンにしてください。○APNを設定していない場合はモバイルデータ通信ができません。45 ページを参照してAPNの設定を行ってください。○正しいAPN情報が設定されていない場合があります。お持ちのSIMカードの説明書記載されたAPN情報が正しく設定されているか確認してください。○設定したAPNが選択されていない場合があります。「設定」→「ネットワークとインターネット」→「携帯電話」→「携帯電話会社の設定」→「インターネットAPN」から、設定したAPNをタップし、「適用する」をタップしてください。○SIMカードの挿入や取り外しは必ず電源オフの時に行ってください。電源オンの後にSIMカードを挿入すると認識されない場合があります。○電源オンの後、SIMカードの認識に時間がかかる場合があります。○SIMカードが認識されない、またはAPN情報を正しく入力してもモバイルデータ通信ができない場合は、本製品を再起動してください。○通信事業者によってデータ通信が制限されている場合があります。その場合はSIMカードの通信事業者にお問い合わせください。
----------------------------	--

主な仕様

本体

製品名	aiwa tab WS10L	
型番	JA5-TBW1003	
CPU	Intel® N100 (4コア/4スレッド、最大3.4GHz)	
GPU	Intel UHD Graphics	
メモリ	8GB LPDDR5	
ストレージ	128GB SSD	
OS	Windows 11 Pro 64bit	
モバイルデータ通信	4G: B1/B3/B8/B11/B18/B19/B21/B26/B28/B41	
対応SIMカード	nanoSIMカード (※1)	
無線LAN	802.11 ax/ac/a/b/g/n	
Bluetooth®	Bluetooth® 5.3	
ディスプレイ	10.5インチ IPS液晶ディスプレイ	
画面解像度	1,920 × 1,280	
カメラ	前面カメラ: 200万画素 背面カメラ: 500万画素 (AF)	
スピーカー	内蔵 1W 8Ω ×2	
マイク	内蔵	
対応メディア	microSDカード (SDHC、SDXC含む) (※1)	
端子/スロット	3.5mmヘッドフォン端子・microSDカードスロット (※1)・nanoSIMカードスロット (※1)・USB Type-C端子 (USB 3.2 Gen1) ×2・microHDMI端子	
電源	AC電源アダプター	AC100V～ 50/60Hz 45W
	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電電池 (3,800mAh/7.7V) 充電時間: 約2.5時間 (※2) 連続使用可能時間: 約4.5時間 (※3)
使用環境	温度: -10℃～ 50℃・湿度: 最大95% (結露なきこと)	
外形寸法	(W) 約247 × (D) 約9.2 × (H) 約173 mm (突起部除く)	
質量	約595g	
生産国	中国	

主な仕様

キーボード

接続方式	マグネットタイプ 5ピン
キー数	80キー
キータイプ	バンタグラフ
外形寸法（キーボードのみ）	折りたたみ時： (W) 約254 × (D) 約20 × (H) 約185 mm（突起部除く）
質量（キーボードのみ）	約500g

※1：microSDカードとnanoSIMカードは同時に使用できません。どちらか1つだけ使用できます。

※2：本製品の電源をオフにし、付属のAC電源アダプターを使用したときの充電時間です。

※3：連続動画再生時の使用時間。ただし、実際の使用時間は使用環境および設定などにより異なります。

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

- ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
- 本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
- Windows OS（アプリなど含む）に関してはサポート対象外となります。
- aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Bluetoothは米国内におけるBluetooth SIG Inc.の登録商標または商標です。
- コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
- メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生など行えない場合があります。
- nanoSIMカード、microSDカードは別売となります。
- その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
- 明るさにむらが生じる場合があります。
- 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本製品に同梱されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

 **0120-685-037**

携帯電話から **050-2018-6203** (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス : support@aiwa.net

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
- 本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。下記のURL、またはQRコードからウェブサイトへアクセスしていただき、対象の製品をお選びください。



<https://aiwa.net/chat-service/>

FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa tab WS10L

製造元:JENESIS株式会社

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00250819